

釜山新港における取組みと活用事例



NAIGAI TRANS LINES
岡田 直樹

内外トランスライン 会社概要



- 商号 内外トランスライン株式会社(英名: NAIGAI TRANS LINES LTD.)
- 設立 1980年5月1日
- 従業員数 686名(連結)
- 資本金 243百万円
- 上場市場 東京証券取引所プライム市場
- 国内事業所 大阪(本社)、神戸、東京、横浜、名古屋、福岡
- 海外現地法人 シンガポール、バンコク、レムチャバン、ヤンゴン、ジャカルタ、上海、天津、大連、青島、広州、深セン、香港、ソウル、釜山、ニューデリー、ムンバイ、チェンナイ、バンガロール、セーラム、ロサンゼルス
- 国内子会社 株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパン
フライングフィッシュ株式会社
- 加入団体 国際フレイトフォワードーズ協会(JIFFA)、FIATA、IATA
大阪商工会議所、東京商工会議所、神戸商工会議所
名古屋商工会議所、横浜商工会議所、福岡商工会議所
日本国際貿易促進協会、日本貿易振興機構(JETRO)

内外トランスライン(韓国) 会社概要



- 商号 NTL内外トランスラインコリア株式会社
- 代表者 JAMES HWANG
- 事業所 ソウル(本社)、釜山
- 資本金 3億ウォン (内外トランスライン100%出資)
- 設立 2003年9月22日
- 社員数 30名
- 主要事業 海上・航空輸送
- 商号 内外銀山ロジスティクス株式会社
- 代表者 岩貞 均
- 事業所 内外銀山倉庫、ザ・ナイスコリア倉庫、仁川物流センター
- 主要事業 倉庫業
- 資本金 110億ウォン(出資比率：内外トランスライン70%)
- 設立 2015年6月1日
- 社員数 60名
- 商号 内外釜山物流センター株式会社
- 代表者 岩貞 均
- 事業所 ①内外釜山物流センター、②ウンドン支店
- 資本金 260億ウォン(内外トランスライン100%出資)
- 設立 2019年4月1日
- 社員数 30名
- 主要事業 倉庫業

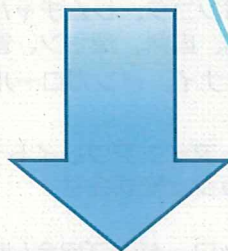
** 2022年12月 韓国経済通産資源部長官賞 受賞 **

3

釜山港の地理的優位性



- **北東アジアの中心に位置**
- 台風、霧等の自然災害が少なく安定した港湾
(PORT CLOSEが少ない)
- 豊富な海上輸送スケジュール
(日本地方港60港をカバー)



北東アジアのハブ港

4

釜山新港と旧港の位置



釜山新港における倉庫拠点の位置



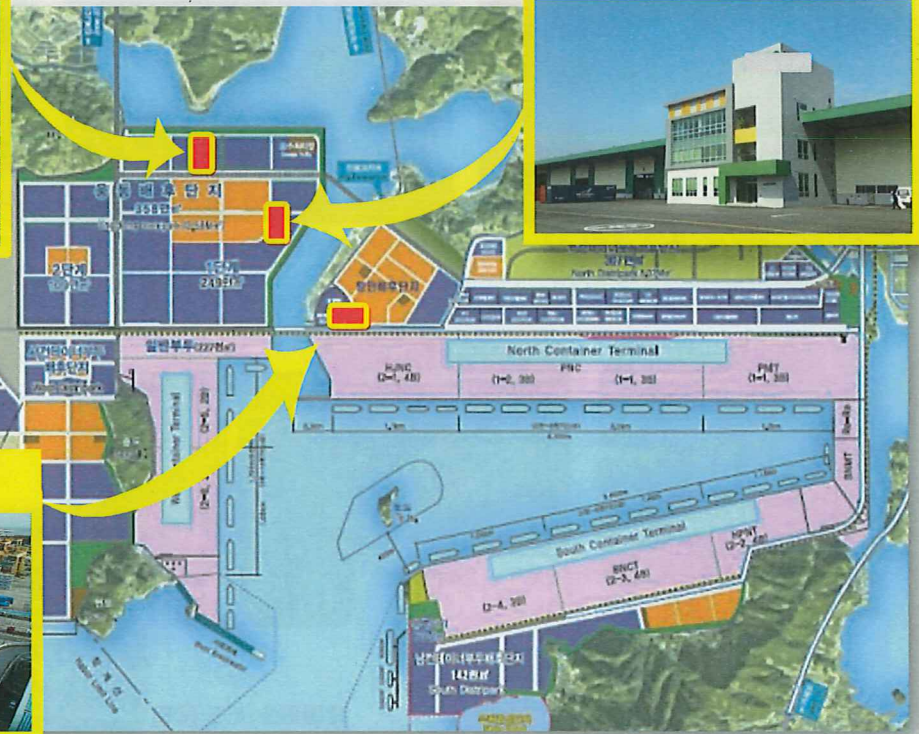
内外銀山ロジスティクス
2016年11月より運営開始



内外釜山物流 ウンドンセンター
2023年6月より運営開始



内外釜山物流センター
2019年4月より運営開始



内外銀山ロジスティクス 詳細



GROUND MAP 平面図

内外銀山ロジスティクス

- 運営開始日：2016年11月
- 総敷地面積：33,694m² (10,192坪)
- 倉庫面積：19,537m² (5,900坪)
- 所在地：慶尚南道昌原市鎮海区新港8路343
- 賃貸期間：30年間 (延長20年可能)
- 所有機材：リーチスタッカー x 1台
フォークリフト 25ton x 1台, 4.5ton x 4台
3ton x 3台, 2.5ton(電気) x 11台



冷蔵倉庫1,155m² (350坪)
設定温度0℃~25度



130m

260m



低床倉庫
13,200m² (4,000坪)



危険品倉庫
512m² (155坪)

内外銀山ロジスティクス 設備紹介



*保有設備



リーチスタッカー (45トン)



25トンフォークリフト(25トン)

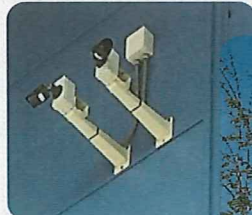


REFコンテナプラグ 20基

*SECURITY



米系セキュリティ会社 ADT



CCTV 24台設置



録画画像90日保管



警備員24時間体制

内外釜山物流センター 詳細



内外釜山物流 第1センター

- 運営開始：2019年4月
- 総敷地面積：20,388m² (6,167坪)
- 倉庫面積：17,297m² (6,228坪)
- 建物構造：2階建て鉄筋構造
- 所在地：慶尚南道昌原市鎮海区新港8路434
- 賃貸期間：30年間（延長20年可能）
- 所有機材：リーチスタッカー1台
フォークリフト：4.5ton x 6台、
3ton x 1台、2.5ton x 4台



<2階>



<1階>



内外釜山物流センター(冷蔵倉庫) 詳細



内外釜山物流 第1センター冷蔵倉庫

- 運営開始：2021年8月
- 倉庫面積：4,522m² (1,368坪)
- 建物構造：3階建て鉄筋構造
- 208坪x3区画, 114坪x3区画, 103坪x3区画
- 設定温度：2℃~15℃
- 貨物用エレベーター(5トン)設置
- 2重自動ドア



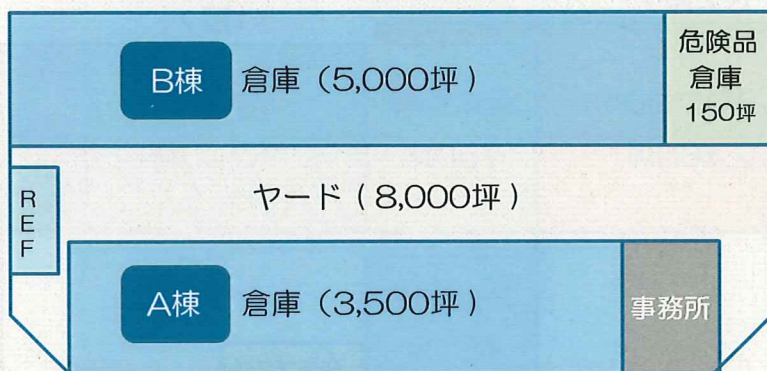
リーファーコンテナプラグ
10基 設置

内外釜山物流 ウndonセンター 詳細



内外釜山物流 ウndonセンター

- 運営開始：2023年6月
- 総敷地面積：56,846m² (17,226坪)
- 倉庫面積：A棟11,550m² (3,500坪)
B棟16,644m² (5,000坪)
- 所在地：慶尚南道昌原市鎮海区新港8路165
- 賃貸期間：30年間 (延長20年可能)
- 所有機材：リーチスタッカー1台
フォークリフト：4.5ton x 6台



11

内外仁川 物流センター 詳細



内外仁川 物流センター

- 運営開始日：2018年8月
- 倉庫賃貸面積：6,118m² (1,854坪)
- 所在地：京畿道仁川市西区梧柳洞1549-1 (仁川TJ物流センター2階)
- 所有機材：フォークリフト 2.5ton(電気)x 3台



内外トランスライン(Korea) ソウル

- 運営開始日：2003年9月
- 所在地：ソウル市中区武橋路21
- 海上輸送、航空輸送、プロジェクト輸送、国内運送、輸出入通関業務等フォワーディング業務全般

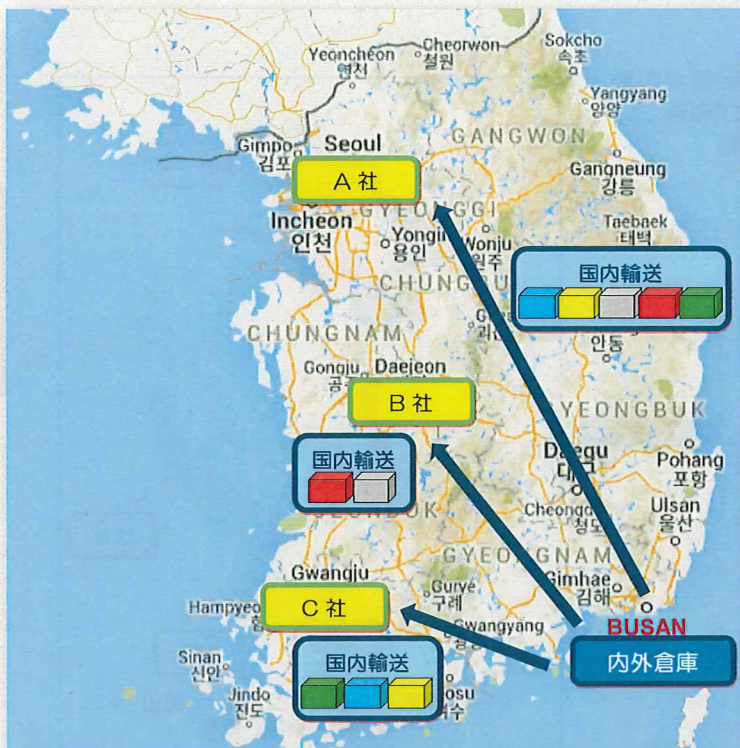


内外トランスライン(Korea) 釜山

- 所在地：釜山市中区中央洞4街87-7

12

非居住者在庫 (BONDED WAREHOUSE TRANSACTION)



非居住者在庫の特長

- *釜山新港倉庫はFREE TRADE ZONE
- *非居住者が保税状態で貨物保管が可能
- *売買契約が成立していない貨物の保管が可能
- *売買契約が成立後、輸入通関、配送

*納期の短縮

- *ビジネスチャンスの促進 (機会損失回避)
- *在庫負担の軽減 (買い主側)

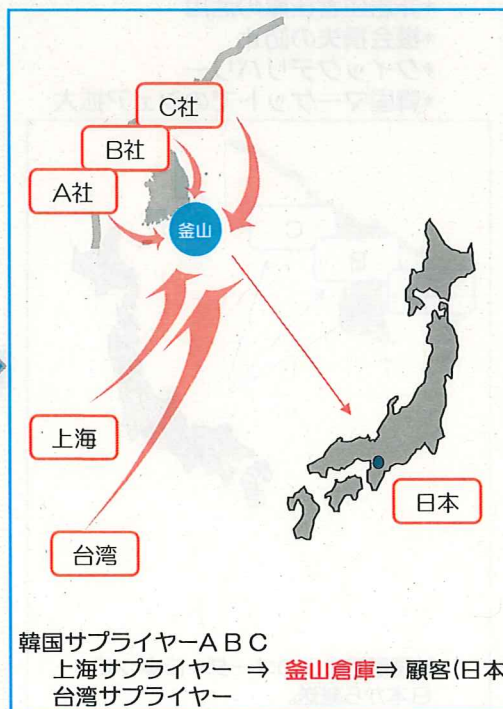
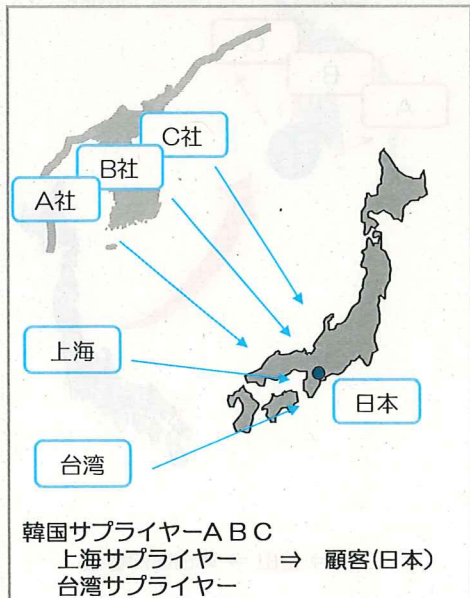


釜山新港活用事例(1)



*A社の場合

- *韓国内複数社、及び上海、台湾から輸入
- *輸送効率が悪く、在庫コストが増加
- *釜山倉庫でのとりまとめ、在庫管理
- *輸送、在庫コストの削減

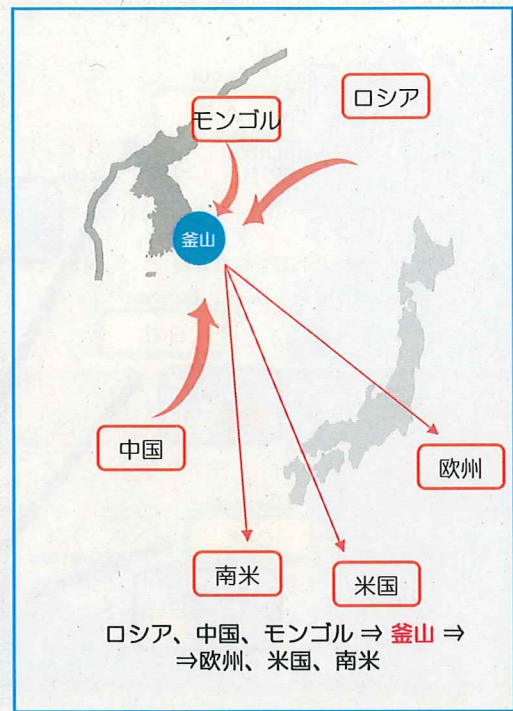
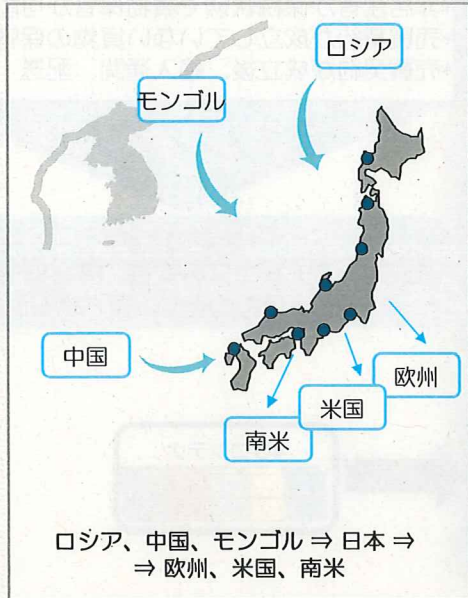




釜山新港活用事例(2)

*B社の場合

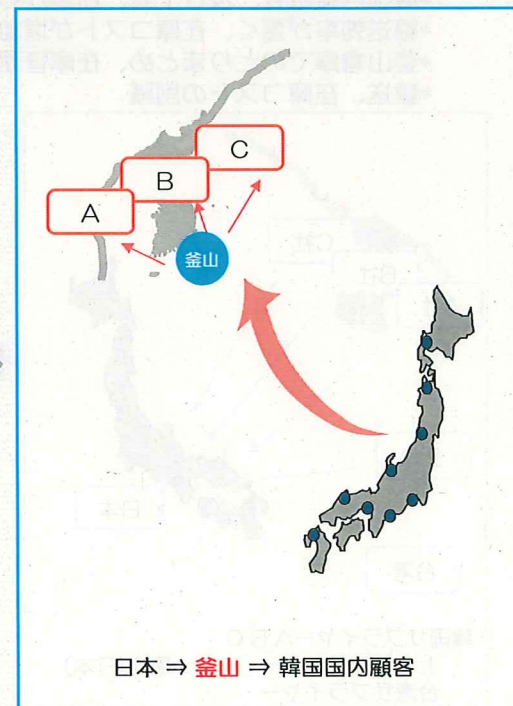
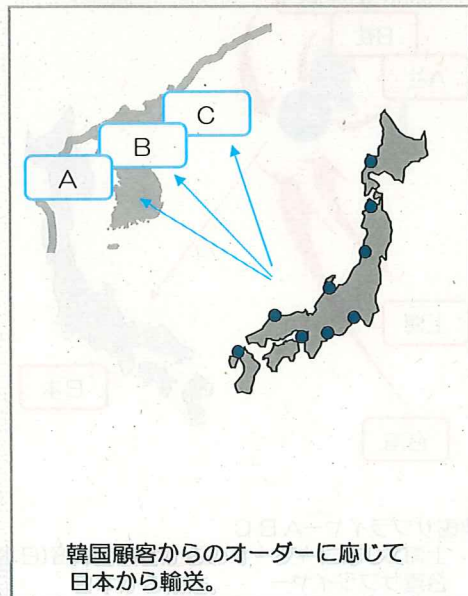
- *価格変動が激しい商品の為、長期保管が必要
- *関税回避の為、保税状態での保管が必要
- *釜山倉庫で非居住者在庫として保管



釜山新港活用事例(3)

*C社の場合

- *非居住者在庫の活用
- *機会損失の防止
- *クイックデリバリー
- *韓国マーケットでのシェア拡大



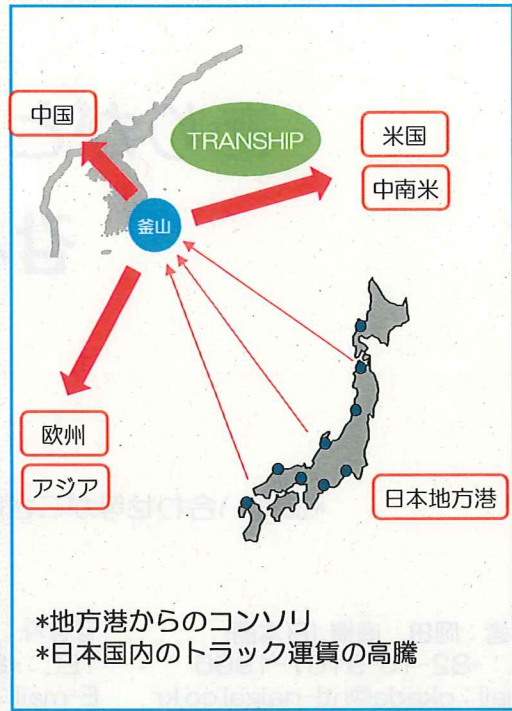


釜山新港活用事例(4)

*D社の場合



*コンソリ活用事例



BCP対策 (Business Continuity Planning)

自然災害
地震
台風
津波
火山爆発

日本の物流 STOP

商品供給不可



ビジネス機会損失

釜山の緊急用在庫を日本各地に





ありがとうございました。 감사합니다

*お問い合わせ等がございましたら、お気軽にご連絡ください。

担当者：岡田 直樹 (日本語)
TEL : +82-10-9167-1996
E-mail : okada@ntl-naigai.co.kr

담당자 : 손영선 (한국어)
TEL : +82-10-3843-4865
E-mail : albert@nelsoko.co.kr

PIC : Mr. Raphael Son (English)
TEL : +82-10-2255-6733
E-mail : raphael@nelsoko.co.kr